広報 滋賀 県身協（けんしんきょう）

平成25年10月1日

102

12月3日～9日は障害者週間です

「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」について…… 2
第63回滋賀県身体障害者福祉大会、第33回日本身体障害者団体連合会近畿ブロック福祉大会 他 … 3
滋賀県身体障害者相談員研修会、滋賀県障害者社会参加推進協議会…… 4
青壮年部交流会　他…… 5
わが地域の「がんばり日記」…… 6
各種お知らせ等…… 7
障害者福祉センターコーナー…… 8～11
クイズコーナー・編集後記　他 …… 12

滋賀県立障害者福祉センターのご案内

ご利用時間　午前9時30分～正午・午後1時～ 4時30分・午後5時30分～ 8時30分
休　所　日　月曜日（休日を除く）・「休日」の翌日（土曜日・日曜日または「休日」である場合を除く）・12月29日～翌年1月3日・管理者の指定日時
電話 077-564-7327　　FAX 077-564-7641
E-mail:webmaster@shiga-fukushi-center.com
http://www.shiga-fukushi-center.com/

～第23回 夏まつり～　平成25年7月21日（日）県立障害者福祉センターにて

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律について

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律については、平成25年６月16日に成立し、３年後の平成28年４月１日に施行されることになっています。

この法律は、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に繋げることを目的として、障害を理由とする差別の解消に関する基本的な事項や、国、県、市町、民間事業者等における障害を理由とする差別を解消するための措置等について定められるものです。

障害を理由とする差別としてこの法律では、「不当な差別的取り扱い」*と「合理的配慮」*を規定しており、この具体的な内容については、今後、この法律の施行までの間に、基本的方針や対応要領、対応指針で示されることとなります。具体的な内容が示されましたら、掲載してまいります。

＊「不当な差別的取り扱い」とは、例えば、障害があるというだけで、正当な理由なく、サービスの提供を拒否したりするような行為。
＊「合理的配慮」とは、例えば、窓口で障害のある方の障害の特性に応じたコミュニケーション手段で対応すること。

概要については、次のとおりです。

障害者差別解消法の概要

障害者基本法 第４条

基本原則 差別の禁止

第１項: 障害を理由とする差別等の権利侵害行為の禁止

（何人も、障害者に対して、障害を理由として、差別することその他の権利利益を侵害する行為をしてはならない。）

第２項: 社会的障壁の除去を怠ることによる権利侵害の防止

（社会的障壁の除去は、それを必要としている障害者が現に存し、かつ、その実施に伴う負担が過重でないときは、それを怠ることによって前項の規定に違反することとならないよう、その実施について必要かつ合理的な配慮がされなければならない。）

第３項: 国による啓発・知識の普及を図るための取組

（国は、第一項の規定に違反する行為の防止に関する啓発及び知識の普及を図るため、当該行為の防止を図るために必要となる情報の収集、整理及び提供を行うものとする。）

具体化

Ⅰ. 差別を解消するための措置

差別的取扱いの禁止

国・地方公共団体等
民間事業者 → 法的義務

合理的配慮の不提供の禁止

国・地方公共団体等 → 法的義務
民間事業者 → 努力義務

具体的な対応

政府全体の方針として、差別の解消の推進に関する基本方針を策定（閣議決定）

- 国・地方公共団体等 ⇒ 当該機関における取組に関する要領を策定※
- 事業者 ⇒ 事業分野別の指針（ガイドライン）を策定

※地方の策定は努力義務

実効性の確保	● 主務大臣による民間事業者に対する報告徴収、助言・指導、勧告

Ⅱ. 差別を解消するための支援措置

紛争解決・相談	● 相談・紛争解決の体制整備⇒ 既存の相談、紛争解決の制度の活用・充実
地域における連携	● 障害者差別解消支援地域協議会における関係機関等の連携
啓発活動	● 普及・啓発活動の実施
情報収集等	● 国内外における差別及び差別の解消に向けた取組に関わる情報の収集、整理及び提供

協　会　か　ら　の　お　知　ら　せ

第63回　滋賀県身体障害者福祉大会

障害者自らが当面する諸問題の解決と更なる福祉の増進を期して、それぞれの「思い」と「願い」を結集し、それを内外にアピールするとともに、その実現を目指して、「第63回滋賀県身体障害者福祉大会」を開催します。この大会に多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日　時：平成25年11月3日(日)午前10時から

場　所：東近江市立八日市文化芸術会館「ホール」
(東近江市青葉町１番50号)

主　催：公益財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会
第63回滋賀県身体障害者福祉大会実行委員会

後　援：滋賀県・東近江市・近江八幡市・日野町・竜王町
(社福)滋賀県社会福祉協議会
(社福)東近江市社会福祉協議会
(社福)近江八幡市社会福祉協議会
(社福)日野町社会福祉協議会
(社福)竜王町社会福祉協議会

運　営：第63回滋賀県身体障害者福祉大会実行委員会

日　程：式典【知事表彰・会長表彰】
大会宣言(案)提案、大会決議(案)提案

「第１期公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会」役員変更

「第１期公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会」理事の任期は平成24年4月1日から平成26年3月31日、また評議員・監事は平成28年3月31日までとなっていますが、次のとおり任期途中に伴う役員の変更があり、平成25年6月25日付けで就任いただきましたので、お知らせします。

(敬称略)

役　職	地　域・団　体	氏　　名
理　事	長浜	酒井　なつ
	東近江	脇　　眞澄
	滋賀県脳卒中者友の会 淡海の会	北條　利一
	滋賀県中途失聴難聴者協会	片田　喜吉
評議員	滋賀湖声会	西村　　武
	滋賀県社会福祉協議会	小林治一良

第33回　日本身体障害者団体連合会 近畿ブロック福祉大会

障害者施策をめぐる状況が大きな転換期にある中、ノーマライゼーションの理念である完全参加と平等を促進するため、ともに力を合わせて当面する諸課題に取り組み、身体障害者福祉の向上を図ることを目的として、近畿府県・政令指定都市の身体障害者団体の代表者ならびに関係者が一堂に会し近畿ブロック福祉大会が開催されます。

日　時：平成25年10月18日(金)午前11時から
(受付10時から)

場　所：京都府民総合センター「京都テルサ」
テルサホール
(京都市南区東九条下殿田町70)

主　催：社会福祉法人日本身体障害者団体連合会
近畿ブロック連絡協議会

主　管：一般社団法人京都府身体障害者団体連合会

後　援：京都府

参加者：近畿ブロック各府県および政令指定都市
身体障害者団体の代表者および身体障害者相談員 約500人

日　程：式典
大会宣言(案)、大会決議(案)提案等

第15回　日本身体障害者団体連合会 近畿ブロック身体障害者相談員研修会

全国相談員連絡協議会にもとづき地域ブロックレベルでの連絡協議会の設立を推進し、相談員の資質向上、活動の振興発展をめざし、その活性化を図ることを目的として、近畿ブロック身体障害者相談員研修会が開催されます。

日　時：平成25年10月18日(金)午後１時から

場　所：京都府民総合センター「京都テルサ」
テルサホール
(京都市南区東九条下殿田町70)

主　催：社会福祉法人日本身体障害者団体連合会
近畿ブロック連絡協議会

主　管：京都府身体障害者相談員協議会
一般社団法人京都府身体障害者団体連合会

後　援：厚生労働省・京都府

参加者：日本身体障害者団体連合会加盟の近畿ブロック各府県内および政令指定都市の身体障害者相談員約500人

日　程：講演等

協　会　か　ら　の　報　告

平成25年度　滋賀県身体障害者相談員研修会を開催しました！

６月22日（土）ひこね市文化プラザメッセホール、６月29日（土）滋賀県立長寿社会福祉センターにおいて、「平成25年度滋賀県身体障害者相談員研修会」を開催しました。

今年の研修会は会場を２カ所に分けたことで、昨年よりも多い約150人の相談員の方々にご参加いただきました。

いずれの会場も、第１部では、滋賀県健康福祉部障害福祉課・竹元豊一氏から「障害者福祉の新たな動き」について「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」や「新・障害者福祉しがプラン」等を説明いただき、相談員の方々は法制度や支援の環境について新たな情報を得ることができました。

続く第２部では、日野町身体障害者相談員・中沢敏男氏から「～『相談』と向き合って～」と題して自らが受けた相談等、具体的な事案に基づいてお話いただきました。熱心にメモを取りながら聞く姿も見られ、相談員の方々にとって貴重な学習の時間となりました。

平成25年度　第１回滋賀県障害者社会参加推進協議会を開催しました！

６月14日（金）当福祉センター会議室において、「平成25年度第１回滋賀県障害者社会参加推進協議会」を開催しました。

最初に、上田会長の辞任に伴う会長の改選があり、滋賀県腎臓病患者福祉協会の青木隆三委員が新会長（任期　～平成26年３月31日）に選出されました。

続いて、「平成24年度障害者社会参加推進センター事業報告」と「平成25年度障害者社会推進センター事業計画」、「平成25年度事業内容」の議題については、質疑応答の後、全て承認されました。特に「『障害者週間』推進・啓発事業」については、事業推進に向けて前年度の実施状況も踏まえながら、日時や配布物、情報の共有に関して積極的な意見が出されました。

最後に22の構成団体が、互いに理解を深めて協力するために、それぞれ現状や今年度の主要事業等についての情報交換を行いました。

「障害者週間」啓発・推進事業

「障害者週間」（12月３日 ～ 12月９日）は、障害者基本法において、国民の間に広く障害の有無によって分け隔てられることのない地域社会における共生や障害を理由とした差別の禁止などの基本原則に関する関心と理解を啓発するとともに、障害者自らの自立と社会参加の促進を目的として、国・地方公共団体が障害者関係団体と緊密に連携して、趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めることとされています。滋賀県でも関係機関・団体が連携・協力し滋賀県障害者社会参加推進協議会が主体となり、「ともに生きる社会をつくるために」をめざして、「障害者週間」の啓発と推進、障害者福祉活動の更なる向上を図ります。

啓発推進活動の概要は次のとおりです。

【事業内容】

（１）「障害者週間」キャンペーン事業
　　県内の地域ごとに協議会を構成する団体（地域組織や各団体の支部など）が集まり、県内主要駅や大型商業施設などで街頭啓発を行う。

（２）各行政機関、各団体や地域における「障害者週間」啓発・推進事業への協力

（３）広報誌等による啓発
　　（県広報、各市町広報誌、各構成団体の広報誌、テレビ、ラジオ等）

（４）年間取り組み（各構成団体の各種行事での取り組み）

詳細についてのお問い合わせは、次のところまでお願いします
・滋賀県障害者社会参加推進センター
（事務局：公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会）
・住　所：〒525-0072　草津市笠山八丁目５－130
・電　話：077－565－4832　　ＦＡＸ：077－564－7641

平成25年度　第１回青壮年部交流会を開催しました！

７月７日(日)当福祉センターにて、第１回青壮年部交流会を開催しました。

青壮年部として、４月に新たにスタートしてから初めての交流会に約40人の参加がありました。午前は、平成24年度の事業報告と平成25年度の事業計画の説明がされた後、「ＮＰＯ法人だんない」事務局長頼尊恒信氏から「『障害者運動の創り方講座？』～ＣＩＬだんないを例として～」と題して、障害者運動の進め方や仲間づくりの重要性について講演をしていただきました。午後からは会場をアリーナに移し、福祉センター職員の指導の下で風船バレーボール体験をしました。日頃スポーツをされていない方も久しぶりに体を動かし、汗をかいて、楽しまれていました。また、当日は七夕ということで笹を準備し、参加者には願いごとを書いた短冊を飾っていただきました。その後、福祉センター受付に置かれた笹飾りは、プール等を利用される方々の目を楽しませてくれ、青壮年部を大いにＰＲすることができました。

今後は、青壮年部でチームを組んで、９月15日(日)に舞洲障害者スポーツセンターで開催される「ふうせんバレーボール関西大会」への出場、地域交流会の開催と活動が続きます。結果については、また次号にて報告します。

「東日本大震災」義援金について

皆の記憶にまだ新しい、あの平成23年３月11日に発生した東日本大震災は、これまで経験したことのない未曾有の被害をおよぼしました。そんな震災からはや二年半がたった今、少しずつ復興は進んでいるものの被災者の現状はなお厳しく、多くの方々が不自由な生活を余儀なくされています。そして、被災された私たちの仲間である障害者の方々への支援と今後の復旧・復興の一助となるよう、当協会・福祉センターでは、引き続き募金箱を設置し、義援金を募ってまいりました。

前回、昨年９月末日以降に皆様からいただいた義援金と７月21日に開催しました夏まつりに出店していただいた団体からの出店料の一部の合計額103,647円を上部団体である(社福)日本身体障害者団体連合会(日身連)に送金いたしました。

ご協力いただいた皆様にお礼申し上げますとともに、ご報告させていただきます。

義援金金額【平成25年９月末】

- **障害者福祉センター夏まつり　85,008円**
- **障害者福祉センター設置分　18,639円**

訃　報

長年に亘り甲賀市で役員の業務に当たられ、多くの会員の方々からの信頼も大変厚かった塩谷隆良氏が、平成25年６月28日(金)にご逝去されました。

生前は、滋賀県身体障害者評議員として運営にご尽力いただきました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

青壮年部地域交流会 in 高島

参加者募集!!

地域の障害者の方や、身体障害者更(厚)生会等との交流を深め、青壮年部層を発掘し、活動を活発化することを目的とし、高島市で地域交流会を開催します。

ご参加お待ちしています！！

日　　時：11月24日(日) 13時30分から16時00分まで
場　　所：高島市立新旭公民館
　　(〒520-1521　高島市新旭町北畑567)
内　　容：地域での取り組み等について意見交換会
対 象 者：高島市内の障害者、ボランティアおよび福祉関係に従事している方
定　　員：20人
参 加 費：無料
申込期間：９月20日(金)から10月31日(木)まで
申 込 先：公財)滋賀県身体障害者福祉協会事務局
　　TEL　077-565-4832 / FAX　077-564-7641
　　E-mail　info@kenshinkyo-shiga.com

各地域・団体の活動報告

月　日	主　催	行 事 内 容
7月 7日(日)	高島市身体障害者更生会	第35回高島市身体障害者スポーツ大会
9月21日(土)	守山市身体障害者連合会 草津市身体障害者更生会 栗東市身体障害者更生会 野洲市身体障害者更生会	第 34 回湖南地域身体障害者 (児) スポーツ大会
9月22日(日)	東近江市身体障害者厚生会	第９回ミニスポーツ大会

事務局日誌

平成25年7月～ 9月

月　日	会議・行事内容
7月 3日(水)	地域でつながるスポーツの輪推進事業第1回実行委員会
7月 6日(土)	第23回第３回夏まつり実行委員会
7月 7日(日)	第１回青壮年部交流会
	第３回青壮年部役員会
7月12日(金)	滋賀県立障害者福祉センター運営協議会
7月21日(日)	第23回滋賀県立障害者福祉センター夏まつり
7月30日(火)	近畿ブロック団体長・事務局長会議
8月 9日(金)	第３回三役会
	会長表彰審査委員会
	第２回組織活性化部会
8月21日(水)	第２回滋賀県身体障害者福祉大会実行委員会
8月24日(土)	第４回青壮年部役員会
8月28日(水)	地域でつながるスポーツの輪推進事業第２回実行委員会
8月31日(土)	第２回理事会
9月14日(土)	第24回第１回夏まつり実行委員会
9月27日(金)	地域でつながるスポーツの輪推進事業第３回実行委員会

わが地域の「がんばり日記」

東近江市身体障害者厚生会　であい！ ふれあい！ わきあいあい！

であい！ふれあい！わきあいあい！　このような合言葉を掲げて平成25年度をスタートさせた東近江市身体障害者厚生会では、今年も７月７日(日)に「七夕カラオケ大会」を開催いたしました。

会場入りした会員さんは、受付で短冊にそれぞれの願いごとを書き、竹笹につるしました。午前10時いよいよカラオケ大会のスタートです。歌い手62名は、あかね文化ホールの大舞台で七色のスポットライトに照らされながら、日ごろの練習の成果を思いっきり歌い上げていきます。また、会場では応援にきてくれた仲間が温かい拍手と励ましの声援を送り続けて、参加者全員(150余名)の心が一つになって盛り上がりました。

今回も楽しい「であい」があり、心とこころの優しい「ふれあい」があり、みんなが「わきあいあい」と楽しく集うことができました。

これからも皆さんが「楽しかった・来てよかった・今度はもっと他の人も誘って参加しよう」といっていただけるような厚生会活動を目指していきたいと思っています。

(写真は、女性部によるコーラス風景　曲目「夏は来ぬ」「七夕さま」の二曲です)

守山市身体障害者連合会　平成25年度総会と親睦旅行(ビール工場見学と湯の花温泉の旅)

去る５月２日(木)守山市福祉保健センター(すこやかセンター)において守山市身体障害者連合会の総会を開催しました。平成24年度物故者の哀悼の意を表し全員黙祷をした後、議事に入り議長に林保次さんを選出し、平成24年度事業報告、会計報告、平成25年度事業計画(案)、予算(案)の承認を得ました。そして、守山市障害福祉課の課長さんより、「今後の障害者スポーツと福祉フェアー」についてお話があり、皆揃ってお昼の弁当をいただき、なごやかなうちに総会は無事終わりました。(出席者43名)

また、猛暑の続く７月25日(木)には、大山崎のサントリービール工場を見学しながら京都亀岡方面へ親睦旅行に行きました。ビール工場は、大きなタンクとパイプラインばかりで思っていたより広くてびっくり！麦とホップからビールができるまでの話を聞き、その後、休憩室で出来立てのほど良く冷えた生ビール、サントリー・ザ・プレミアムモルツをいただきました。あまりのおいしさにみんなで大喜びをし、二杯三杯とおかわりしながらお土産にと我が家へ一ケース直送しました。

目的地の湯の花温泉では、温泉でゆっくり汗を流し、昼食には湯葉会席に舌づつみをうち、お酒も少しいただきながらカラオケもとび出しにぎやかに過ごしました。帰りは、京都八ッ橋庵で生八ッ橋とお薄をいただき、みなさんたくさんのお土産を買ってお天道様が西のお山に沈むころ、守山に着きました。楽しい一日を過ごさせていただき思わず「ありがとうー」。合拝

草津市身体障害者更生会　組織検討委員会を設置しました！

５月24日(金)に開催した平成25年度定例総会において議決した「組織検討委員会」を設置しました。今後は、21世紀の現代に即応できる課題を検討するため、学識経験者・行政機関代表・関係団体代表等の委員を選任し、組織活性化について種々協議を行います。

検討内容は、①草津市内の障害者団体は今後どういう組織体系で有るべきかについて②特に市更生会の組織活性化に関する事項について③会員構成について④その他必要事項について等です。後継者育成、若手障害者に対する取り組み等、これらの組織検討委員会の報告を持って取り組んでいく予定です。

多くの問題を抱えていますが、今後も会員の協力のもと、力を合わせて頑張っていきたいと思っています。

振り込め詐欺に注意!!
オレオレ詐欺、還付金詐欺が急増

◆「私は大丈夫」と思っているあなた、犯人はことば巧みにあなたを被害者に仕立て上げます。

◆犯人は、あなたの家族になりすまし、「携帯電話を落として番号が変わった」などと本当の家族と連絡をさせないように仕向けます。

◆「携帯電話を持ってATMに行き、指示したとおりにATMを操作してください」と言われたら間違いなく還付金詐欺です。

◆あなたのまわりで携帯電話を持ってATMを操作している人はいませんか?そんな人を見かけたら「振り込め詐欺ではありませんか?」と一声かけてあげてください。

すぐに振り込まず、まず事実の確認と相談を!!

JRジパング倶楽部入会について

1 会員の特典

◆JRの鉄道・航路を片道、往復または連続で201㎞以上利用する場合に使えます。身体障害者手帳により購入できる普通乗車券以外の一定の特急券・急行券・グリーン券・座席指定券が割引購入できます。

2 入会資格

◆身体障害者手帳の交付を受けている方で、男性は満60歳以上、女性満55歳以上の方が対象となります。（介護者の割引については、第一種身体障害者の介護者のみ同様の割引が受けられます。）

3 年会費

◆お一人様**1,300円**です。（入会金はいりません。）

4 入会手続き

◆詳細およびお申し込みにつきましては、当協会までご連絡ください。

（公財）滋賀県身体障害者福祉協会
TEL：077－565－4832
FAX：077－564－7641

空調・衛生・管工事
野田設備
滋賀県知事許可　（般-21）　第22660号
〒525-0066　草津市矢橋町39-44
TEL. 077-563-5494 FAX. 077-516-4010
携帯 090-8651-9101

躍進する技術……信頼される技術
電気設備工事
特定建設業　山中電工株式会社
〒520－0837　大津市中庄一丁目17－39
TEL (077) 522－8038
FAX (077) 522－8099

Welcab トヨタレンタカーの福祉車両

TOYOTA トヨタレンタリース滋賀
フリーダイヤル 0120-101-345
http://www.trl-shiga.jp

nakaspo
㈱中山スポーツ

〒520-0863
滋賀県大津市千町1丁目25－25
電話077－534－2525
FAX077－533－2338
http://www.nakaspo.com

障害者福祉センターコーナー

多くの笑顔あふれた第 23 回夏まつり

今年のテーマを「共に生きる－出会い・ふれあい・深まる絆－」とし、夏の晴天の下、7月21日(日)に当福祉センターで盛大に開催しました！

参加者は、延べ1,600人を超え、会場の様々な場所で笑顔があふれていました。多くの人が会場で出会い、参加者同士がステージ発表や各コーナーの催しを通してふれあい、障害のある・なしに関わらず楽しい時間を共有できたことで絆をより深めていただくことができました。参加者からは、「みんな笑顔で明るく、人と人の絆を感じた」「楽しくて、1日中いました」等の意見をいただきました。また、参加者にご協力いただいた義援金は10万円を超え、今年も復興への想いと願いを込めて日身連を通じて被災地へ送らせていただきました。

● 参加者と共につくったステージ！

出演者の熱く迫力のある演奏・演舞と、参加者の大きな歓声、手拍子で、会場のアリーナは一体となり大いに盛り上がりました！また、音楽部と津軽三味線では、昔なつかしい歌や江州音頭を共に歌い、よさこいソーランでは共に熱く舞い踊り、和太鼓では笛の音色にあわせて力強く和太鼓を共に叩くなど、参加者も参加して楽しむ時間がありました。出演者との出会いや交流が生まれ、参加者からは多くの笑顔と拍手が生まれました。

● 交通安全教育車（近江ふれあい号）とパトカー展示！

滋賀県警察本部交通企画課高齢者交通安全推進室ふれあいチームに来ていただいた交通安全教育車（近江ふれあい号）は、各適性診断を通して、参加者が身体的機能を知ることで、交通事故の防止を呼びかけました。また、パトカーの展示は、乗車することもでき、子どもから大人までが興味津々！ふれあいチームとの交流を通して、警察の仕事に興味をもたれた人もいました。更に、滋賀県警察のイメージキャラクター「けいたくん」も登場！滋賀県のイメージキャラクター「キャッフィー」「うぉーたん」と共に、「犯罪ゆる３（さん）隊」が集合し、犯罪防止を呼びかけました。

● たくさん並んだ福祉車輌・環境対応車！

今年は、福祉車輌に加え、最近注目を集めている、環境対応車（エコカー）も共に展示していただきました。初出展１社を含めて過去最大の６社による出展で合計11台もの福祉車輌・環境対応車が屋外の会場に並びました。車椅子でそのまま乗降できるスローパー、スロープタイプ、リフタータイプ、障害のある人でも乗りやすく配慮されたフロントシートリフトやサイドリフトアップの他に、電気自動車、ハイブリットカーもあり、参加者には様々なタイプの車を見ていただくことができました。障害のある人もない人も展示を楽しんでいただくことができました。

400個のエコ風船!!

夏まつりのフィナーレを飾るエコ風船飛ばし。今年は400個の風船に参加者の願いや想いを記入いただき、コスモスの種を入れて全員が飛ばしました。

大空を彩った風船は、三重県の松阪市や伊勢市まで飛んで行き、拾われた方から心温まるメッセージを過去最高の20件届けていただきました。これらは当福祉センターに掲示し、利用者の皆様に見ていただきました。届いたメッセージの一部を紹介します。

松阪市にある高校に届いた種は、園芸部の皆様で大切に育てていただけるそうです。

各地に飛んでいったコスモスの種が参加者の想いや願いをこめて秋に花開くように職員一同願っているところです。また、このエコ風船飛ばしを通じて、夏まつりのテーマである「共に生きる－出会い・ふれあい・深まる絆－」を、改めて感じることができました。

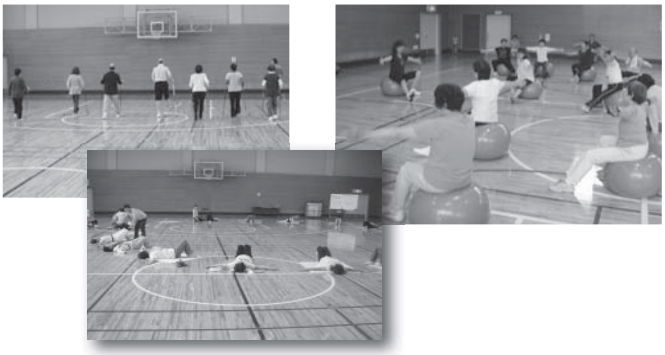
各地からのメッセージ

- 早速コスモスの種を植えました。
- 夏まつりのお裾分けを頂いたようでとっても嬉しいです。
- 庭で風船を見つけて、滋賀からの贈り物に家族で感動しました。
- 嬉しい気持ちになりました。
- 『しあわせになろう』と書かれており炎天下の作業中に気分が暖かくなりました。
- 伊勢神宮近くにある工場の屋上に着きました。コスモスは花壇に蒔かせていただきます。

トライフィットネス（報告）

教室名の「トライ」に、挑戦と三種目という二つの意味を込めたこの教室。「ポールウォーキング」「バランスボール」「ヨガ」を４月～６月にかけて今年度新規教室として開講しました。

ポールウォーキングでは、専用のポールを使いながら自分にあった歩行をし、バランスボールでは、普段使わない筋肉を音楽に合わせて楽しく使い、ヨガでは、呼吸法を用いながらストレッチを行いました。受講者には、３種目を通して、心身ともにリフレッシュするとともに、健康づくりのきっかけをつくることができました。



東近江でも「楽しく笑顔でリハビリ教室」しました!

今年で４年目を迎えたパーキンソン病の人を対象とした「楽しく笑顔でリハビリ教室」に、多くの地域（保健所）から協力をいただけることになり、先ずは東近江保健所主催のもと、「地域支援楽しく笑顔でリハビリ教室」を開催しました。33人の参加があり、スポーツ吹矢を体験していただきました。参加者からは「楽しくリハビリができた」「楽しかった。もっと練習がしたい」などの声をいただきました。今年度には、続いて長浜と甲賀でも実施します。

当センターに来所いただきにくい遠隔地等の県内の方々の多くの参加を期待しています。

安全に適切に！　～水泳介助者研修会～

障害のある人が水泳を行うにあたり「安全で適切な介助や指導が受けられるように」と、各方面で活躍されている関係者の方々を対象に研修会を開催しました。当福祉センター製作オリジナルの指導マニュアル本「水泳指導と介助の基本」を教本として、実技を中心に実践に活かしていただける内容を凝縮して行いました。参加者は、大変熱心に受講され、来る本格的な水泳シーズンに備えておられました。

◆ 滋賀県障害者スポーツ大会に向けた練習会

　5月12日(日)に「アーチェリー」と「フライングディスク」の滋賀県障害者スポーツ大会に向けた練習会を開催しました。

　アーチェリーでは、矢の打ち方をメインに行い、姿勢や照準の合わせ方などの練習をし、フライングディスクでは、ディスクの持ち方や投げ方、真っ直ぐ飛ばす練習などを行いました。

　両競技とも参加者同士が互いにアドバイスをし合う場面も多く見られ、大会前にルール確認等をしていただく良い機会になりました。

受講者の声

・大会前に調整と確認の意味で良い練習になりました。
・初めて参加しましたが雰囲気がよく楽しんで練習できました。

◆ アクセサリーづくり（ジュエル・デコレ）教室

　6月16日(日)当福祉センター会議室にて、アクセサリーづくり（ジュエル・デコレ）教室を開講しました。専用のパテをこねて台にのせ、ストーンをのせる作業で、自らの力で個性をいかした世界で一つだけの作品を作ることができ、受講者同士でできあがった作品を見せ合う等、満足されている様子でした。

受講者の声

・自分でできる部分がとても多かったので満足できました。
・粘土を丸め、ピンセットで遊べるのがすごく楽しかった。

平成25年度　滋賀県立障害者福祉センター運営協議会

　当福祉センターのよりよい運営について協議するため、障害者団体や関係機関で構成される「滋賀県立障害者福祉センター運営協議会」を、7月12日(金)に開催しました。協議会では、平成24年度の事業実施結果、お客様アンケート調査の結果や平成25年度の事業計画の事務局説明後、利用のしやすさや事業内容の充実などについて熱心に議論がされました。

事業案内

◆ 障害者週間　感謝のつどい

　障害者週間の一環として下記の日程で開催します！
両日ご参加お待ちしております。

日　時：11月29日(金) 13:00 ～ 15:30
場　所：当福祉センター　福祉ゾーン一帯
対象者：当福祉センター利用者および福祉ゾーンの施設を利用する者
内　容：福祉ゾーン一帯の清掃活動　防災訓練
（煙中体験・起震車による地震体験など）

◆◆◆

日　時：12月1日(日) 13:00 ～ 16:30
場　所：当福祉センター　アリーナ他
対象者：障害のある人・ない人
内　容：ステージ
・風船太郎の「ドキドキ！わくわく！ルンルンバルーンショー」
・ドルチェの三重奏(バイオリン・クラリネット・キーボードの演奏)、他
体験コーナー・作品展示

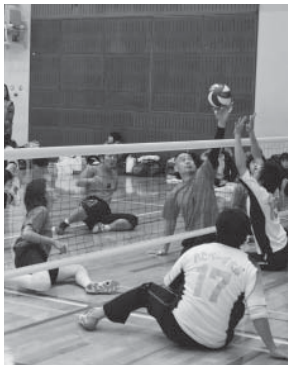
地域でつながるスポーツの輪推進事業

障がいのある人もない人も地域でつながるスポーツフェスタ2013
～新たな喜び・出会いの場～

障がいの有無に関わらずスポーツを通して共に楽しみ、交流を深めよう！！

様々なスポーツ体験コーナーでの体験やパラリンピック出場選手のとのふれあいを楽しんでいただけます。湖北地域・湖南地域の両会場でみなさまの参加をお待ちしています！

	湖北地域	湖南地域
日　　時	11月4日(月・祝) 10:00 ～ 15:00	11月9日(土) 10:00 ～ 15:00
会　　場	長浜市民体育館 長浜市宮司町1203	滋賀県立障害者福祉センター 草津市笠山8丁目5番130号
オープニングイベント	チアリーディング 滋賀県立大学チアリーディング　DUCKS	よさこい KOUGA　彩風舞人
体　験コーナー等	車椅子バスケットボール、ボッチャ シッティングバレーボール、スポーツ吹矢 フライングディスク、ビームライフル ふうせんバレーボール、卓球、 サウンドテーブルテニス、カローリング等	車椅子ツインバスケットボール、ボッチャ ふうせんバレーボール、スポーツ吹矢 フライングディスク、ビームライフル カローリング、模擬店等
湖国のパラリンピック出場選手	・田中浩二選手(シドニー・アテネ・北京大会出場) シッティングバレーボール体験	・木村敬一選手(北京・ロンドン大会出場) 水泳のデモンストレーションと特設コーナーでのトーク ・ロンドン大会セーリング競技に出場した西山克哉選手をDVDで紹介



◆ ガーデニング教室

お正月の寄せ植えをみんなで楽しく作りましょう！

日　　時：12月15日(日) 13:30 ～ 16:00
場　　所：当福祉センター　小アリーナ
対 象 者：障害のある人とその介助者
定　　員：20人(先着順)
費　　用：受講料は無料
　　ただし教材費2,500円が必要です。
受付期間：11月16日(土) ～ 12月1日(日)

◆ 映画鑑賞会

どなたでもご自由に参加していただけます。冬休みのひと時を福祉センターで過ごしませんか？ゆっくり、くつろぎながら鑑賞していただけますので、お友達やご家族をお誘いあわせの上、お越しください。

日　時：12月23日(月・祝)
　　<1回目> 10:15 ～ 12:00
　　アイス・エイジ4　パイレーツ大冒険
　　<2回目> 13:15 ～ 15:00
　　ドラえもん　のび太のひみつ道具博物館(ミュージアム)
場　所：当福祉センター　会議室
対象者：障害のある人、ない人
参加費：無料(当日入場自由)

皆様のご利用を職員一同心よりお待ちしております。

クイズコーナー

ご応募頂いた個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、クイズコーナーの事務にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

次の①～⑤のヒントを参考にして□の中の故事・ことわざをうめてください。
最後に(A) ～(E)の文字を順番に並べたものが答えとなります。

□□ ヒント □□

①いざという時のために普段から準備しておけば心配せずにすみ、心安らかにしていられるということ。

②周りを敵に囲まれて孤立し、見方や助けが得られない状態のたとえ。

③相手の弱点を見抜いてつけこみ、増長すること。

④喧嘩をした者がいたら、どちらが良くても悪くても、両方を同じように処罰するということ。

⑤好きになると、醜い痘痕でもえくぼに見えるように、ひいき目で見ると、相手の欠点も長所に見えることのたとえ。

①	そ	な		(A)			う		い		し
②	し			そ	(B)						
③	あ		も	(C)		み					
④	け	(D)	か			う		い		い	
⑤	あ	ば			え		(E)				

＊前回のクイズの当選者（応募総数 :30 通）
- 南八重子 様（東近江市）
- 夏原りえ 様（多賀町）
- 鳥山末子 様（草津市）

＊前回のクイズの答え　→　ぼんおどり

①鬼に金棒（おにに**か**な**ぼ**う）
②虎穴に入らずんば虎子を得ず（こけつにいらず**ん**ばこじをえず）
③親の心子知らず（**お**やのこころこしらず）
④仏の顔も三度（ほとけのかおもさん**ど**）
⑤悪事千里を行く（あくじせん**り**をいく）

《応募方法》

ハガキに住所、氏名、電話番号、クイズの答え、広報誌に対するご感想等をご記入の上、下記までご応募ください。正解者の中から、3人の方に、記念品をお送りします。なお、応募の締め切りは、11月末日までの消印のあるものを有効とさせていただきます。

〒525-0072　草津市笠山八丁目５番 130 号
（公財）滋賀県身体障害者福祉協会　県身協クイズの係　まで

読者からの声！

●ラウンジ図書に新しく加わった書籍等約40冊を見に行きたいです。（東近江市･女性）

●車椅子駐車場等の利用者制度が始まりましたが、まだ整備ができていないところが多く、駐車するにもどこがいいのかわかりづらいし、制度だけが先走りをしているように受け止められます。（近江八幡市･男性）

●私は障害者の仲間に入らせていただき、出席するたびに楽しく一日を過ごさせてもらっています。これも役員さんが勧めてくださったので入会することができたのだと感謝しています。（東近江市･女性）

●夏まつりに参加しました。ステージの催しの中で「よさこいソーラン」「和太鼓」が特によかった。大抽選会はダメでした。（甲賀市･男性）

●同機関紙に「夏まつり」の案内書きがありました。私は、一度も参加した事がありませんでしたので、今度は是非行ってみたいと思いました。ああ、楽しみが一つふえました。ありがとうございました。（長浜市･男性）

●私は厚生会の支部長をしています。一人でも楽しく明るい人生を長生きしてほしいと思っています。（東近江市･男性）

原稿募集

次号（第103号、1月1日発行）に伴う**原稿締切日は11月17日（日）**とさせていただきますので、よろしくお願いします。

毎週金曜日はノーマイカーデーです！
ワンコインエコパス(※)を使って週に一度はエコ通勤を！
※毎週金曜日に１乗車100円で「バス：県内全域／鉄道：近江鉄道全域」が利用できる証明書です。詳しくは滋賀県交通政策課ホームページをご覧ください。
びわこ京阪奈線（仮称）鉄道建設期成同盟会・琵琶湖横断エコ交通推進協議会

編集後記

食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋･･･。皆様はどんな秋をお過ごしですか？

収穫の秋を迎えて美味しいものをついつい食べ過ぎてしまう私ですが、今年こそ何かスポーツを始めるぞ！！という気持ちだけはもっている今日この頃です。

さて、「滋賀県身協」（第102号）ができあがりましたのでお届けします。

福祉協会では、11月には「第63回滋賀県身体障害者福祉大会」が東近江市で開催され、12月には「障害者週間啓発･推進事業」と皆様にご協力をいただく行事が続きます。また、障害者福祉センターでも11月から12月にかけて「水泳記録会」「地域でつながるスポーツの輪推進事業」「感謝のつどい」「全国障害者スポーツセンター協議会」と多くの事業を開催します。皆様のお力添えをいただきながら、円滑な開催に向け、精一杯取り組んで参ります。

次号（第103号）の広報誌は、来年１月１日（水）に新年号として発行します。

秋冷日ごとにつのる季節どうぞお健やかにお過ごし下さい。

11月の県福祉大会で皆様と元気にお会いできるのを楽しみにしています。

（編集子）

編集発行　公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会　会長　中村　裕次　　滋賀県立障害者福祉センター　所長　山脇　治
〒525-0072　草津市笠山八丁目５番130号　電話：077-565-4832　FAX：077-564-7641
E-mail：info@kenshinkyo-shiga.com　http://www.kenshinkyo-shiga.com

印刷：社会福祉法人 いしづみ会　指定障害者サービス事業所 いしづみ